



1冊の週案と『読書会』

「学習指導計画・記録 昭和54年度 岡崎市立竜海中学校 加藤政幸」
表紙にこう記された、1冊の古い週案が私の校長室の書棚に常にあります。

新任として赴任した私に教務主任さんが、まっさらな週案を渡しなが
ら言われました。「この週案に、毎週一つの授業の指導案を書いて出さない」
当時、まだ真面目だった私は「そういうものなのか」と思いながら「分か
りました」と返事をしました。

そして「1年5組 数学学習指導案 昭和54年4月12日 指導者 加藤政幸 本時の目標
集合の概念を正しく理解させるために具体例を通して、属するか属さないかがはっきりしているも
のが『集合』であることを理解させ…」ではじまる指導案が、週案に書いた私の1本目の指導案で
した。

そして、その週案に書いた指導案には数か所に教務主任さんの朱書きが入り、その指導案の授業
を実際に参観したうえで指導をしていただく。これが1年間続きました。新任は、これが普通なの
だと思っていた私は苦痛でもなかったのですが、他の2人の新任は、指導案を書いている様子もな
いし、授業を見てももらってもいないし…。これは同じ数学の教務さんの思いやりだと思って週案を
書き続け、授業を見てもらい、教務さんの授業を見せてもらって勉強しました。

数学の指導員訪問を受けた週の朱書きは次のようなものでした。

「何と言っても我々の本領は教科である。自分の教科については、自分のものを持ち自信を持って
指導したい、長い間それだけを念頭に工夫を続けてきたことを思い出します。毎日の授業に真剣に
取り組み反省を繰り返すこと、人の授業を見て学び、参考にすることによって指導力を向上させて
ください」

そして1年間をやり通した時「よくがんばったな。いつも新任には毎週1本の指導案って言うん
だけれど、最後までやり通したのはあんたが初めてだよ」とはじめて褒めていただいたことを思い
出します。

今になって思うと、あの1年、この1冊の週案が数学教師としての自分を育ててくれたと感謝し
つつ、教務さんのことを思い出しています。

また、学校内だけの研修ではなく「岡崎の算数・数学部には読書会という勉強会があつて…」と
言ってお私を読書会に連れて行って行ってくれました。そこには1年前には大学でお世話になっていた柴田
録治先生、鈴木八郎先生が助言者でおみえになり、大学のころよりも厳しい助言を発表者の先生に
浴びせてみえました。この読書会で、私も何度か実践を発表させていただき、そこでの意見、助言
によって大いに鍛えていただいたことを思い出します。

私をこうして導いてくださった教務さんは、昭和63年から3年間、算数数学部長を務められた、
羽根小学校長の野村正巳先生です。

私の新任当時からお聞きしていたのですが、昭和31年に野村先生が現在、読書会の講師をして
くださっている三浦謙次先生と3～4名の先生で読書会を立ち上げられたそうです。それが、今も
脈々と続き、岡崎の算数数学教師を成長させてくれていることは感慨深いです。伝統的にお互いに
学びあい、成長し合う算数数学部会をさらに進化・発展させていくことを、千の風になっても数
学のことを考えてみえるであろう野村正巳先生にお誓いしたいと思ひます。





☆基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、

主体的に解決し活用していこうとする授業の工夫

- 算数的活動・数学的活動を通して、基礎的基本的な知識及び技能を身に付けようとする。
- 子供の疑問や考えを生かして問題意識を高め、問題解決を図る過程を大切にする。
- 既習事項を生かし、見通しをもって追究し、新しい概念を導き出すようにする。
- 多面的なものの見方や論理的に考える力を養い、数学的な思考力を育てる。
- 振り返りを通して、学習内容の定着を図るとともに、進んで活用する態度を育てる。
- ノート指導を工夫し、思考を整理させ、根拠を基にして筋道立てて考え、表現する力を育てる。



平成27年度 現職研修委員会 算数・数学部組織							
部長		指導員		小学校世話係		中学校世話係	
加藤 政幸	翔南中	佐橋 康仁	竜南中	林 俊樹	大門小	太田 幹彦	常磐中
田村 康則	連尺小	畔柳 英徳	葵 中	畑 小普	竜美丘小	鈴木 崇之	矢作中
高須 亮平	梅園小			林 秀	上地小	橋本 祥太	矢作北中
				稲垣 有希	男川小	田中 大貴	翔南中

研究組織												
委員会	小学校						中学校					
ホームページ (部報)	◎	畑 小普	竜美丘	4	○	加藤 幸広	六美南	6	◎	太田 幹彦	常磐	1
		山本友字子	根石	1		宗宮 吉政	美合	3	○	小島由起子	甲山	3
		荻野由布子	羽根	2		鶴野なつみ	岡崎	2		成瀬 拓磨	南	3
		田中さとみ	六名	3		島 真梨子	竜谷	5		鈴木 佑典	竜海	2
		高橋加奈子	山中	1		長江 信子	生平	1		神谷 孝志	東海	1
		杉浦 由理	常磐南	3		藤田 宏	恵田	5				
		吉田 唯華	城南	4		広瀬 悠	形埜	5				
授業改善 (基礎学力)	◎	稲垣 有希	男川	6	○	関谷 美幸	矢作東	4	◎	田中 大貴	翔南	3
		上丸 理恵	緑丘	3		藤田 一暁	三島	3	○	佐野 和彦	葵	3
		高瀬 玲子	愛宕	2		堀木 優美	奥殿	1		神尾 美孝	美川	2
		加藤 真志	細川	4		太田 香代	大樹寺	3		小田 慶明	六北	3

		小久保優樹	矢作北	6		佐野 正季	矢作南	4		高橋 貴美	新香山	1
		川澄 義晴	六美中	特支		内田 慎也	六美北	5		久貝 雄二	竜南	1
		佐藤 絢香	北野	1		竹内 謙作	豊富	2		林 正彦	額田	1
		中島 純一	下山	教務								
アイデア (研究収録)	◎	林 俊樹	大門	4	○	中村 早映	連尺	6	◎	鈴木 崇之	矢作	1
		柴田 貴巳	広幡	6		瀧澤 琴美	井田	3	○	鈴木恵里子	城北	1
		星野 雄大	藤川	3		片岡 春菜	常磐東	1		安西 政幸	河合	2・ 校務
		畔柳 圭祐	常磐	5		大野 洋司	矢作西	5		寺下 幸恵	北	3
		喜多 芳恵	小豆坂	4		森 勇輔	六美西	5				
		山口 文栄	夏山	1・2 複		勝本ゆき子	宮崎	6				
研 修 (読書会)	◎	林 秀	上地	特支	○	奥井 利香	本宿	1	◎	橋本 祥太	矢作北	2
		河上 翔太	梅園	1		大島 朱理	福岡	6	○	山本 梓	岩津	1
		内田 麻菜	岩津	1		国分 貴寛	秦梨	6		岡田 淳也	福岡	3
										石原 昌仁	六ツ美	2

☆平成27年度の研究組織です。◎○印の先生を中心に、チームになって子どもに還元される活動をしていきたいと考えています。

今年度も算数・数学部の活動にご理解・ご協力をお願いします。

(文責 常磐中 太田 幹彦)